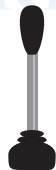


● 油圧切替弁の操作

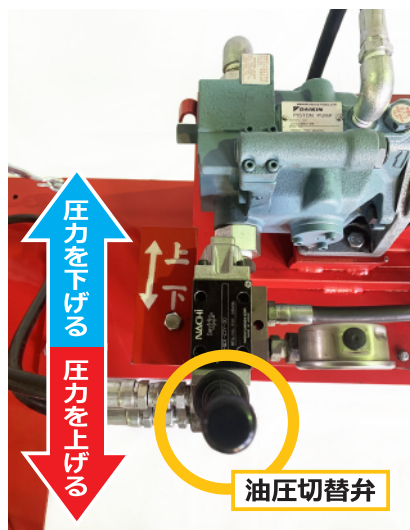
油圧を上げる際は油圧切替弁を**手前**に傾けてください。

油圧を下げる際は油圧切替弁を**奥**に傾けてください。

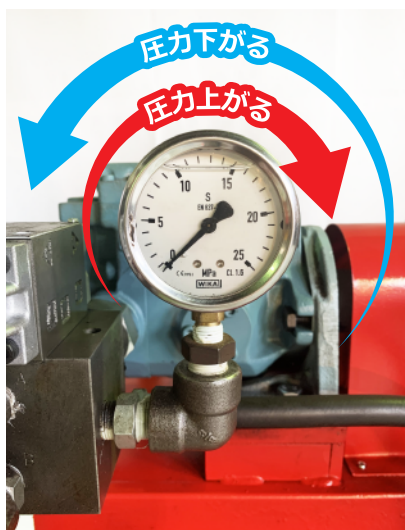


正常な動き

油圧切替弁



圧力計



注意

16MPa以上で運転をしないでください。
・ポンプ、モータ及び、他の部品の損傷の原因となります。

※脱着作業の操作手順は別紙「操作手順書」を参照ください。

正しい設置方法

ノーバンクプレスをお使いいただく際に設置方向に注意してください。誤った方向に設置しノーバンクプレスを作動させてしまうと、大きな事故につながる可能性があります。十分に注意の上でご使用ください。

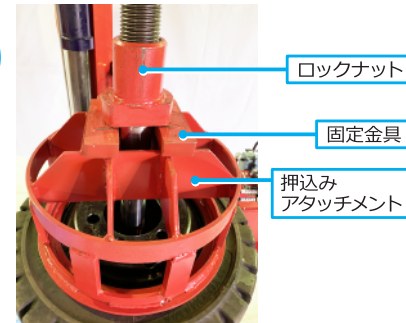
ロックナットの設置向き



ロックナットの
出っ張りの両側が
固定金具と並行



ロックナットの
出っ張りの両側が
固定金具と垂直



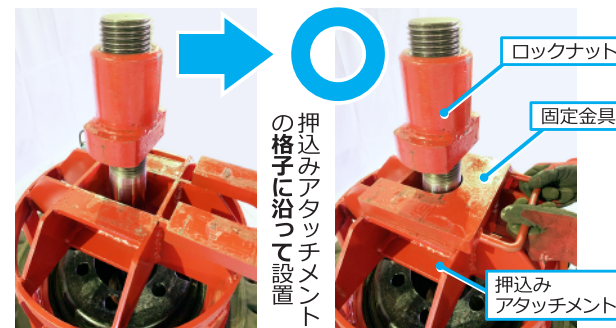
固定金具の設置向き



押込みアタッチメント
の格子に沿ってない



押込みアタッチメント
の格子に沿って設置



開閉器の設置向き

間違った向き



正しい向き



写真の通りに正しい向きに
設置してください



メンテナンスマニュアル

点検整備・保守・点検

- ノーパンプレスの性能・寿命を維持し、永く良い状態でお使いいただくためには、日常点検、定期的整備・保守・点検を充分に行うことが必要です。
- 定期点検の時期は、ノーパンプレスの使用状況・取扱い方法などにより、異なるので、目安として下表に示します。
- 運転経過月数のうち、どれか早く達した時点で点検時期としてください。



ノーパンプレスの点検整備基準表 ※部品交換は純正部品を必ず使用してください。

点検部位	使用時			点検事項	6ヶ月毎	1年毎	3年毎	備考
	使用前	使用中	使用后					
油面計	◎		◎	油圧油の量・色		○		油面計の半分を切ったら補給。油が黒や黄色に変色したら、油圧油を交換。
異常音・振動		◎		各部の点検				ただちに、指定サービス店・販売店または弊社にご連絡ください。
圧力計	◎	◎		指示の確認				異常時交換
油圧油	◎		◎	点検・全量など確認	○ <small>(初回のみ)</small>	▲		補給・交換。#32の油圧油を使用してください。油が黒や黄色に変色したら、油圧油を交換。
ボルト・ナット	◎			緩み点検・締め付け	○			エアージェン各部分・アンカーボルトなど
メインスイッチ (主電源)		◎		作動確認				異常時交換
ノーパンプレス 本体	◎		◎	清掃・シャフトねじ部 グリスアップ		○	▲	油が漏れていたら、パッキン交換。パッキン交換は3年に一度を目安。
センターシャフト	◎		◎	キズ・破損等ないか確認		○	▲	傷、ねじ部分摩耗、潰れたり、変形している場合すぐに交換。最長5年で交換。
ロックナット (クイックナット)	◎		◎	キズ・変形等ないか確認		○	▲	キズ・変形・摩耗などがある場合交換
油圧ホース	◎			亀裂・破損等ないか確認		○	▲	キズ・変形・摩耗などがある場合交換

- ・○印は、運転開始後・部品交換後からの点検時期を示します。
- ・▲印は、部品交換時期を示します。

異常がありましたら、指定サービス店・販売店または弊社にご連絡ください。



NOPUNCPRESS

注意

点検整備期間は保証期間ではありません。
表に掲げた時間は標準的な使用の場合です。使用状態(温度・湿度・粉じんなど)により、点検期間が多少異なりますので、使用状態が過酷な場合は点検間隔を短くして下さい。(破損・事故の原因となります。)

注意

点検、整備を実施しないで運転を継続した場合、重大な事故に至る場合がありますので、必ず点検整備を行ってください。(破損・事故の原因となります。)

日常の点検・手入れ

- ノーパンプレスの清掃・点検・点検整備するときには必ず、主電源を切り、油圧切替弁とエア一切替弁をニュートラルの状態にしてから作業を始めてください。

警告

モータの回転部に、手や衣類が巻き込まれたり、感電の恐れがあり大変危険です。また圧力が掛かった状態で、圧力計などの加圧部を交換しようとする、その部品が飛び、ケガ・建造物の破損の危険があります。

1. 油圧油確認



油圧油は作業前、作業後に必ず点検を行い、油圧ポンプの停止中に、油面計の半分の位置にあることを確認ください。

半分の位置に無い場合はあるように補給してください。
油が黒や黄色に変色したら、油圧油を交換してください。
(定期的に全量交換して下さい。)

※廃油処理は専門業者で行ってください。

2. 異常振動

ポンプ・ノーパンプレス本体・エアシリンダー各部分の異常振動・異常音を確認してください。

※異常振動・異常音が発生した場合は
指定サービス店・特約店・販売店又は弊社に連絡してください。

3. 圧力計と油圧切替弁の作動確認

油圧切替弁を操作し、圧力計の指針が変動することを確認してください。又、油圧タンクの圧力を抜いて大気圧とし、指針が『ゼロ』になることを確認してください。

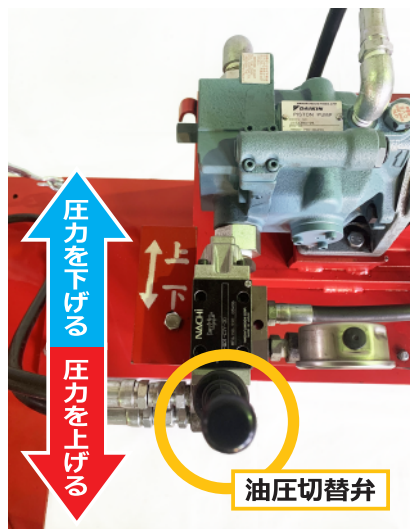
油圧切替弁をニュートラルの状態から『手前』へ傾けると圧力が上がり、圧力計の針が指す数値が上がることを確認してください。

油圧切替弁を『奥』へ傾けると圧力が下がり、針の指す圧力数値が下がることを確認してください。

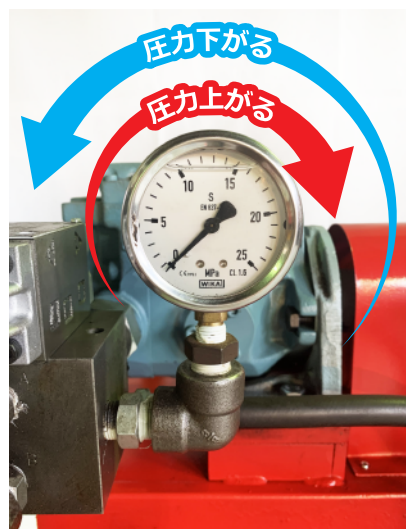
動作に異常がある場合は、圧力計の交換が必要です。
指定サービス店・特約店・販売店又は弊社に連絡してください。

正常な動き

油圧切替弁



圧力計



注意

16MPa以上で運転をしないでください。
・ポンプ、モータ及び、他の部品の損傷の原因となります。

最高圧力による緊急停止の復帰方法

主電源が切れていることを必ず確認して作業してください。

16Mpa以上の圧力で運転した場合、ポンプ・モータに過度な負担がかかる為、緊急停止するよう設定されています。



緊急停止した際の復帰手順

- ①異常圧力で運転が停止した際は、油圧切替弁を『奥』に動かして圧力を抜いてください。
※決して圧力が高いまま復帰操作をしないでください。思わぬ事故や破損の原因になります。
- ②圧力計が0MPaになっていることを確認後、そのままの状態だと油圧油が高温状態なので、10分程度動かさないでください。
- ③主電源が切れていることを確認し、メインスイッチのスイッチカバーを開けます。
- ④スイッチボックスの右下にある黄色い出っ張った状態のボタンを軽く押しこみ、スイッチカバーを再度取り付けます。
- ⑤主電源を入れ、油圧切替弁を『手前』に倒し正常に圧力がかかるか確認してください。

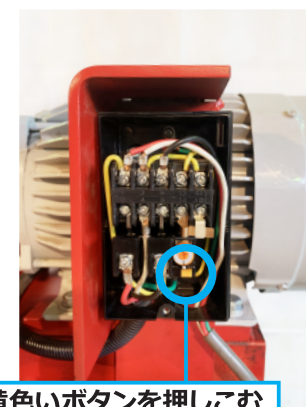
異常音・振動・圧力異常等がある場合は、使用を中止してください。

スイッチボックス

カバーが付いた状態



カバーを外した状態



6ヶ月毎の点検・手入れ

- 油圧油の全量交換
初回のみこの期間で交換してください。
※油面計の上限を超えないよう給油してください。
- ボルト、ナット、ネジ類の緩み
エアークレン・アンカーボルトなど緩みがないか確認してください。
緩みがある場合はスパナ等で完全に締め付けてください。

1年毎の点検・手入れ

- 油圧油の全量交換
6ヶ月または、1年経過毎に油圧油を全量交換してください。
※オイルの色が黒ずむなど劣化が著しい場合には、
早めに交換してください。
- 圧力上昇時間の確認
新品時と比較して、圧力の上昇にかなり時間がかかっていると感じたら、
指定サービス店・特約店・販売店・弊社にお問い合わせください。

3年毎の点検・手入れ



ノーパンクプレスの性能を保つため点検・清掃を実施してください。

センターシャフト・油圧ホース・エアークレン各部ボルト・ナット・ネジ類の緩み、エア・オイルの漏れ等の点検、異常な振動・音・温度の有無等を確認してください。

※異常がある場合には、指定サービス店・特約店・販売店・弊社にお問い合わせください。

1ヶ月以上運転を休む場合

1ヶ月以上運転を休止した後に運転を再開する場合は、必ずモーターの無負荷運転(空運転)を30分以上実施してください。又、錆の発生による運転不具合(以上摩耗、破損など)を防ぐ為、次のことを守ってください。

(1) 6ヶ月毎に下記の要領にて運転してください。

- ①無負荷運転を10分運転する。
- ②油圧切替弁を手前、奥に数回かたむけて、正常にセンターシャフトが動くことを確認してください。
- ③その後さらに無負荷運転にて10分運転後、停止させてください。

(2) 機械の周辺環境は高温・多湿を避け、ゴミやほこりのかからないようにしてください。



着脱時必要部品

合わせホイールの場合		リングタイプホイールの場合	
ホイール装着	ホイール取り外し	ホイール装着	ホイール取り外し
1.固定金具	1.固定金具	1.固定金具	1.固定金具
2.ガイドピン	2.受けアタッチメント	2.サイドリング	2.サイドリング(3ピースタイヤのみ)
3.受けアタッチメント	3.押込みアタッチメント	3.受けアタッチメント	3.受けアタッチメント
4.押込みアタッチメント	4.ナット	4.押込みアタッチメント	4.押込みアタッチメント
5.ナット	5.『返し後』受けアタッチメント	5.ナット	5.ナット
6.案内板		6.てこ棒	6.『返し後』受けアタッチメント

必要部品サイズ参考表

合わせホイールの場合

●ホイール装着

タイヤサイズ	固定金具	ガイドピン	受けアタッチメント	押込みアタッチメント	ナット	案内板
8インチ	合わせ用固定金具+開閉器	12・14・15・17	8インチ用	8インチ用	クイックナット	スペンサー(小)
9インチ	合わせ用固定金具	14・15	9インチ用	9インチ用	ロックナット	スペンサー(大)
10インチ	合わせ用固定金具	17	10インチ用	10インチ用	ロックナット	スペンサー(大)
12インチ	合わせ用固定金具	26・31.75	12インチ用	12インチ用 格子状	ロックナット	スペンサー(大)

●ホイールの取り外し

タイヤサイズ	固定金具	受けアタッチメント	押込みアタッチメント	ナット	『返し後』受けアタッチメント
8インチ	合わせ用固定金具+開閉器	8インチ	12インチ	クイックナット	6インチパイプ
9インチ	合わせ用固定金具	9インチ	12インチ	ロックナット	7インチパイプ
10インチ	合わせ用固定金具	10インチ	12インチ	ロックナット	7インチパイプ
12インチ	合わせ用固定金具	12インチ	15インチ	ロックナット	10インチパイプ 12インチパイプ

リングタイプホイールの場合

●ホイール装着

タイヤサイズ	固定金具	サイドリング	受けアタッチメント	押込みアタッチメント	ナット
8インチ	リングタイプ用固定金具	×	21×8・9	21×8・9	クイックナット
9インチ	リングタイプ用固定金具	×	21×8・9	21×8・9	ロックナット
10インチ	リングタイプ用固定金具	×	23×9・10	23×9・10	ロックナット
12インチ	リングタイプ用固定金具	12インチ	450・12 700・12	450・12 700・12	ロックナット
15インチ	リングタイプ用固定金具	15インチ	15インチ	15インチ	ロックナット
16インチ	リングタイプ用固定金具	16インチ	16インチ	16インチ	ロックナット
20インチ	リングタイプ用固定金具	20インチ	20インチ	20インチ	ロックナット

●ホイールの取り外し

タイヤサイズ	固定金具	サイドリング (3ピースタイヤのみ使用)	受けアタッチメント	押込みアタッチメント	ナット	『返し後』受けアタッチメント
8インチ	リングタイプ用固定金具	×	18×7・8	21×8・9	クイックナット	6インチパイプ
9インチ	リングタイプ用固定金具	×	21×8・9	21×8・9	ロックナット	7インチパイプ
10インチ	リングタイプ用固定金具	×	23×9・10	23×9・10	ロックナット	7インチパイプ
12インチ	リングタイプ用固定金具	12インチ	450・12 700・12	700・12	ロックナット	10インチパイプ
15インチ	リングタイプ用固定金具	15インチ	15インチ	15インチ	ロックナット	10インチパイプ
16インチ	リングタイプ用固定金具	16インチ	16インチ	16インチ	ロックナット	10インチパイプ
20インチ	リングタイプ用固定金具	20インチ	20インチ	20インチ	ロックナット	12インチパイプ

※ディスク面の取り付け位置によりサイズ・形状等が異なりますので、この表の限りではございません。



必要部品のサイズがご不明な方は弊社にお問い合わせ下さい。

必要情報は以下の5項目です。

- 1.ホイールの種類
- 2.タイヤサイズ
- 3.ホイールの形状
- 4.ハブボルトの穴の径
- 5.ハブボルトの穴の位置